

笑雲

しょう

うん

第50号
発行

平成23年4月10日

祥雲館

社会福祉法人 桃林会

〒563-0101

大阪府豊能郡豊能町吉川187-1

TEL : 072-733-2301

FAX : 072-733-2303

番号をお間違いないよう
ご注意ください

周辺案内図



インフォームド・コンセント

〜特養看護師の視点から〜

ムンテラという言葉を知ったことがありますか。語源はドイツ語の「ムント・テラピー」からきた和製語で直訳すると「口による治療」となります。

医療の業界用語で医師が本人や家族に病状説明をしたり、同意をもらったりすることを指す言葉です。しかし近年はムンテラという言葉を使わず、

説明を受けた上での同意という意味の「インフォームド・コンセント」略して「IC(アイシー)」という言葉が使われています。ムンテラ、つまり口による治療というのではいかにも、口先で患者や家族の意思をコントロールし相手を言い含めるようなイメージがあるからだそうです。



イメージ

しかし、「IC(アイシー)」という言葉が変わっても、実際に医師を目の前にして納得いくまで質問や話し合いができる方は少ないと思います。私も特養に入居されている利用者が入院された時など、ICの場に立ちあわせていただく機会があります。どうやって質問したらいいのか迷うご家族の気持ちに寄り添うこと、医師とご家族との認識のギャップを埋める存在が看護師の役割のように思います。特養では、病院のように手術など緊迫したICは少ないのですが、病状に対する認識をご家族と合わせるタイミングがあり、今後の方針も大きく変わります。そのタイミングがずれると不信や後

悔につながり、ご家族との良好な関係が保てなくなってしまう。実際には、日々、入居されている利用者本人にとってどちらの選択がよいのかご家族とともに迷うこともしばしばです。そのためにも、ご家族との認識のギャップがないようにICの機会を多く持ちたいと心がけています。

祥雲館 Cafe

第6回 高齢者福祉を一緒に考えませんか？

祥雲館Cafeも今回で6回目を迎えます。毎回たくさんの方々に参加していただき、よりよい地域福祉のあり方や豊能町の高齢者が幸せに暮らせる町づくりに向けて、意見交換を行っています。

第5回ではときわ台地区の老人会活動の報告や祥雲館職員による報告を聞いていただき、その後のCafeタイムでは活発な意見交換ができ、有意義な時間を過ごすことができました。今回も語ろう会と介護教室を同時開催します。福祉や地域の活性化に興味のある方の参加をお待ちしています。

【日時】平成23年5月7日(土) 10時～12時

【場所】祥雲館新館 デイルーム 【会費】200円(懇話会喫茶代)

【内容】①語ろう会 / (1)「私と認知症」：吉川在住 向井 勝さんのお話

(2)「施設で亡くなるということ」

：特別養護老人ホーム 祥雲館職員の話

②介護教室 / 「主体性を引き出す介護方法」講師：西村 禎雄さん

※今回は「ベッドから車いすへの移乗」をメインに実施します。

※分科会形式のため、①か②のいずれかを選んで下さい。

お申込みは、祥雲館 TEL : 072-733-2301 まで

パズルなどを贈ったおかげで

当デイサービスセンターに豊能町在住の幸長様よりパズルなどを寄贈いただきました。季節模様のパズル、釣りゲーム、ストラックアウト、どれも素敵な手作りの品で、レクリエーションの時間に楽しく使用させていただきます。

職員一同、感謝申し上げますと共に、デイサービスの更なる充実に向けて、取り組んでまいります。





昔なつかし 駄菓子屋さん



平成21年12月より、月に1回、駄菓子屋さんの売店を特養2階ユニットのエレベーター前に行っています。利用者さんが、自分の好きな昔懐かしいお菓子を買って、好きな時に食べた時は、何が始まるのだ

ろうと思っていた利用者さんですが、今では、月1回の駄菓子屋さんを楽しみにしていて、始まる30分前には一番に買うためにエレベーター前に待つぐらい人気の行事となっています。駄菓子屋さんをするきっかけは、ユニットケアの

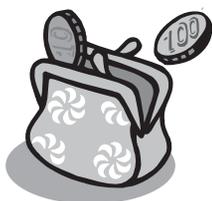
研修で他の施設に行ったときに取り組んでいたのを見て共感を持ったことです。そこで学んだことを取り入れています。駄菓子屋さんの目的は、①自分で買

からエレベーターまで)

②自分自身でお菓子を選んでもらう③スーパリーに買い物に行く雰囲気味わうです。

3つの目的には、①利用者の残された力を引き出すこと②自分で決めるもろうこと③社会生活の場を維持すること、が含まれていて、利用者さんの生活に大きな関わりがあり、ユニットケアの基本といわれています。

今後、目的をもった行事を行い、利用者さんに楽しんでいただけるようにしたいと思います。



祥雲館アーカイブ

祥雲館で最近の出来事をご紹介します。
当館ホームページのInformation欄からの抜粋です。

- ◆2011.3.11(金)
 - 祥雲館恒例の「寿司パーティー」が始まります。皆さん、美味しいお寿司を召し上がられました。
- ◆2011.3.7(月)
 - 本館へ、吉川保育所の児童たちが来てくれました。
- ◆2011.3.5(土)
 - 親睦会主催の懇親会(歓迎会)を行いました。
- ◆2011.3.4(金)・14(金)
 - バリデーション講座(認知症の方とのコミュニケーション)を職員対象に行いました。
- ◆2011.2.11(金)
 - 新館では、グループホームの増床に向けて、プロジェクトを行いました。
- ◆2011.2.3(木)
 - 節分! デイサービスセンター・グループホームなどあちこちで福を呼ぶ声が聞こえました。
- ◆2011.1.22(土)
 - 『第5回・祥雲Cafe』を開催しました。今回も多数で参加いただきました。ありがとうございました。
 - 本館デイみずほでは、レクレーションで「新年会」を行いました。歌に踊り! 今年も楽しくなりそうです。
- ◆2011.1.25(火)
 - 職員研修「介護研究会」を開催しました。介護技術など学びました。
- ◆2011.1.17(月)
 - 特養2階では毎月恒例となった「駄菓子屋さん」をしました。
- ◆2011.1.9(日)
 - 『笑雲』第49号発行しました。
- ◆2011.1.4(火)～1.10(月)
 - 新館デイあじさいで、近くの八幡神社へ初詣に行きました。
- ◆2011.1.1(土)
 - あけましておめでとうございます。今年も皆様にとってよい一年になりますように。
 - 本館では、職員手作りの祥雲神社へお参りに行きました。
- ◆2010.12.14(火)
 - 新館グループホーム増床へ向けてのプロジェクトを行いました。

祥雲館のホームページ <http://www2.gol.com/users/syownkan/>

次回の発行は平成23年7月10日(日)です

厨房さんが次から次へとお寿司を握っておられます



玉子、えび、いくら、まぐろ、いか、うなぎなどいろいろ用意しました。



みなさん、たくさん食べておられました。楽しく食事ができました。



祥雲館恒例「寿司パーティー」